

盛岡南地区物流拠点整備事業について

1 事業概要

産業を下支えする基盤産業である物流機能の強化・充実に取り組み、本市の産業全般の活性化と企業誘致の推進及び雇用創出を図るため、盛岡南 IC 周辺に物流拠点を整備する事業です。

2 整備手法

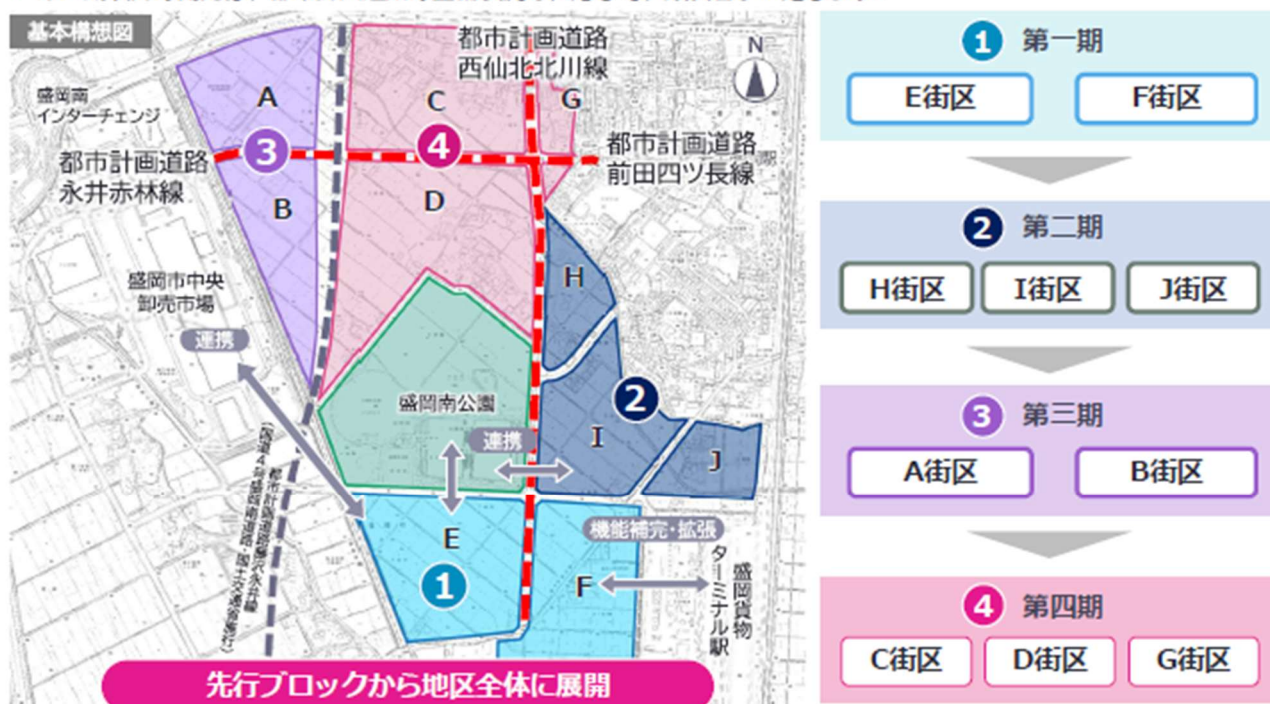
開発事業の実績とノウハウを有し、開発スピードにおいて優位性のある民間の開発事業者において物流拠点を整備します。

本市においては、農振除外等の土地利用変更手続を行うとともに、物流拠点内の都市計画道路を整備します。

3 募集区域について

4つにブロック分け、先行着手街区のインパクトを契機に地区北側へ展開します。

- ・本地区を大きく4つの区域に分割して、順次整備を進めてまいります。
- ・第一期は、地区南側のE、F街区を先行して整備いたします。
- ・第一期開発のインパクトを契機に、地区全域の物流拠点開発へとつなげてまいります。
- ・第二期以降の開発は、都市計画道路の整備状況等に応じて、順次着手いたします。



4 事業の進捗状況について

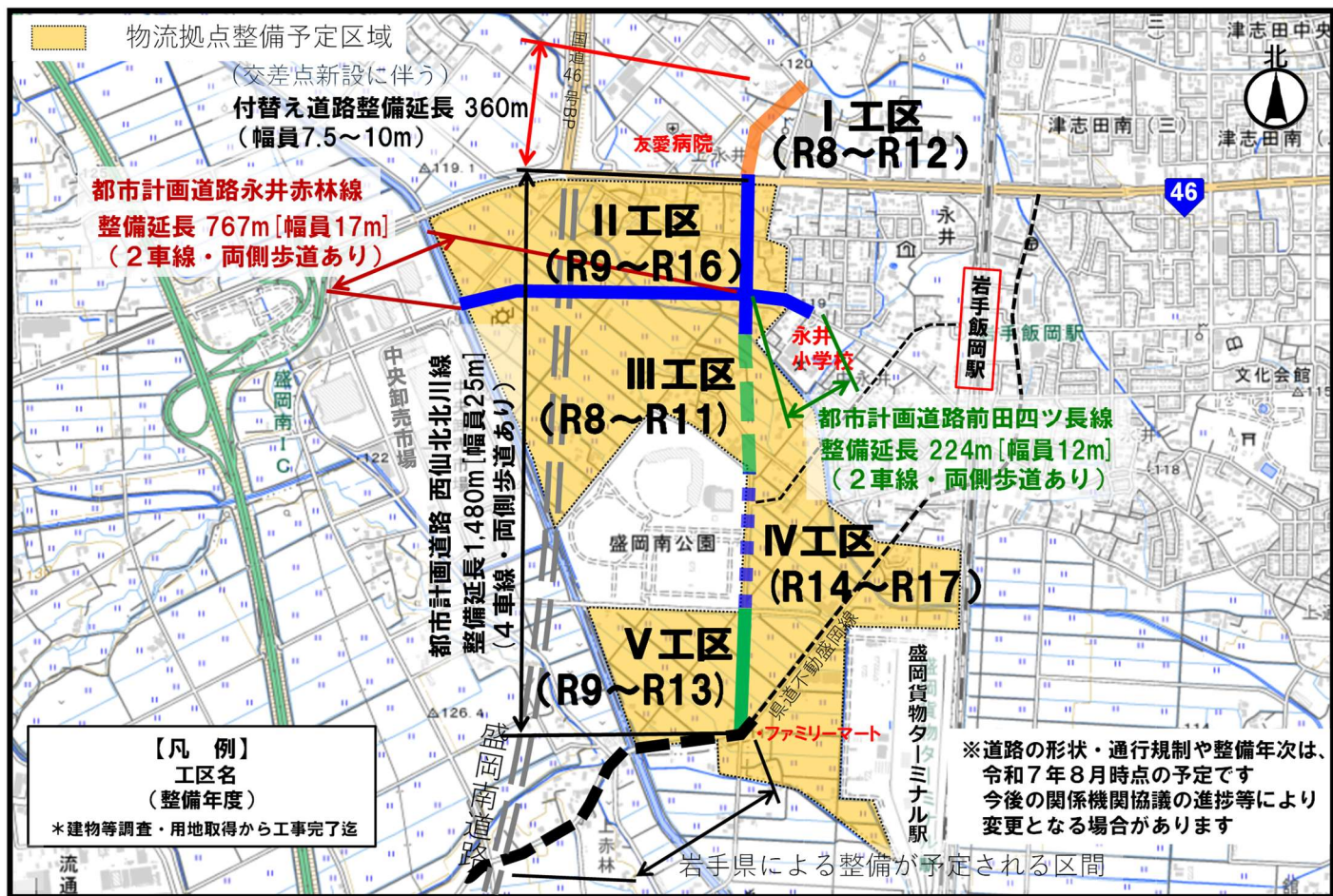
(1) インフラ（道路・上下水道等）の整備について

事業を確実に進めるため、開発事業候補者「フジタ・カガヤ不動産企業共同体」と本市との間で事業の役割分担等を定めることとしております。現在、開発事業候補者と整備の進め方及び整備事業費の削減について協議・検討を継続しております。

(2) 協定締結について

現時点では、本市と開発事業候補者の協定締結には至っておりませんが、課題を整理し、事業計画の精査が整いしだい、地権者の皆様に説明の上で協定を締結する予定です。

【道路整備箇所・整備スケジュール（予定）】



この位置図は国土地理院地図を加工して使用しています。

【用地測量と用地境界の確定作業の実施】

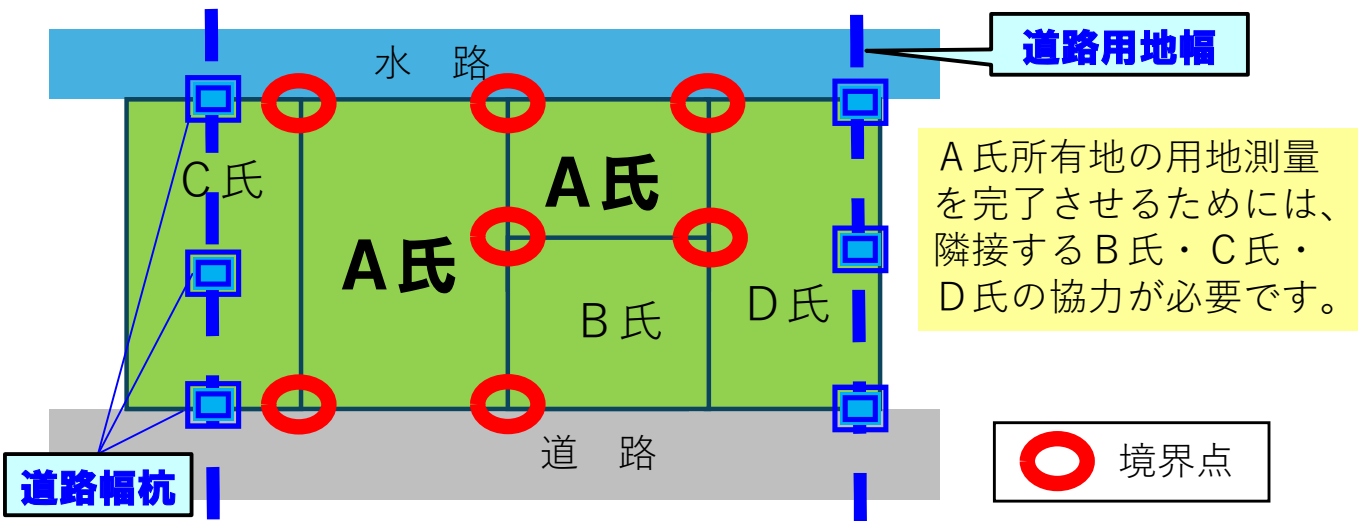
用地取得面積や建物等補償範囲を確定するために必要な作業です。

法務局の資料を使用し、境界点を確認・復元します。

隣地との境界点を確認することにより、所有地の面積が確定します。

(※測量等用地確定作業は土地家屋調査士に委託します。)

◆境界確認の例



稲刈り終了後から測量作業を開始し、今年度中に順次境界立会を実施する予定です。日程等決まり次第改めてご連絡させていただきます。